

木次町工業用水道事業の現況について

工業用水道は、平成 7 年 10 月 1 日に木次工業団地内に島根三洋工業株式会社、ホシザキ電機株式会社本社工場の用水需要に対応するため、島根三洋工業株式会社へ日量 950 m<sup>3</sup>、ホシザキ電機株式会社本社工場へ日量 150 m<sup>3</sup>、給水能力計日量 1,100 m<sup>3</sup>で給水を開始しました。

平成 16 年度には、島根三洋工業株式会社で生産している太陽光発電セル（電池）事業の拡大により生産ラインを現在の 2 ラインから 3 ラインに増設することになり、日量 950 m<sup>3</sup>の給水量を日量 1,500 m<sup>3</sup>に増量する要望がなされ、ホシザキ電機株式会社本社工場の日量 150 m<sup>3</sup>とあわせ日量 1,650 m<sup>3</sup>の給水能力が求められることになりました。

これに対応するために新たに日量 1,700 m<sup>3</sup>の変更認可（平成 16 年 8 月 31 日認可）をとり、105,825 千円の事業費で取水井を新設し、送配水設備を整備する事業計画をたて、工事を実施しました。

取水井工事は平成 16 年 11 月 12 日に完成し、適正揚水量日量 1,800 m<sup>3</sup>の取水量を確保し、送水ポンプ、電気設備、配管施設も平成 16 年 12 月 22 日に完了し、平成 17 年 1 月 24 日に給水を開始しました。

参考 既設取水井能力 適正揚水量日量 1,200 m<sup>3</sup>（現在日量 720 m<sup>3</sup>（60%））  
新設取水井能力 適正揚水量日量 1,800 m<sup>3</sup>（現在日量 1,200 m<sup>3</sup>（67%））